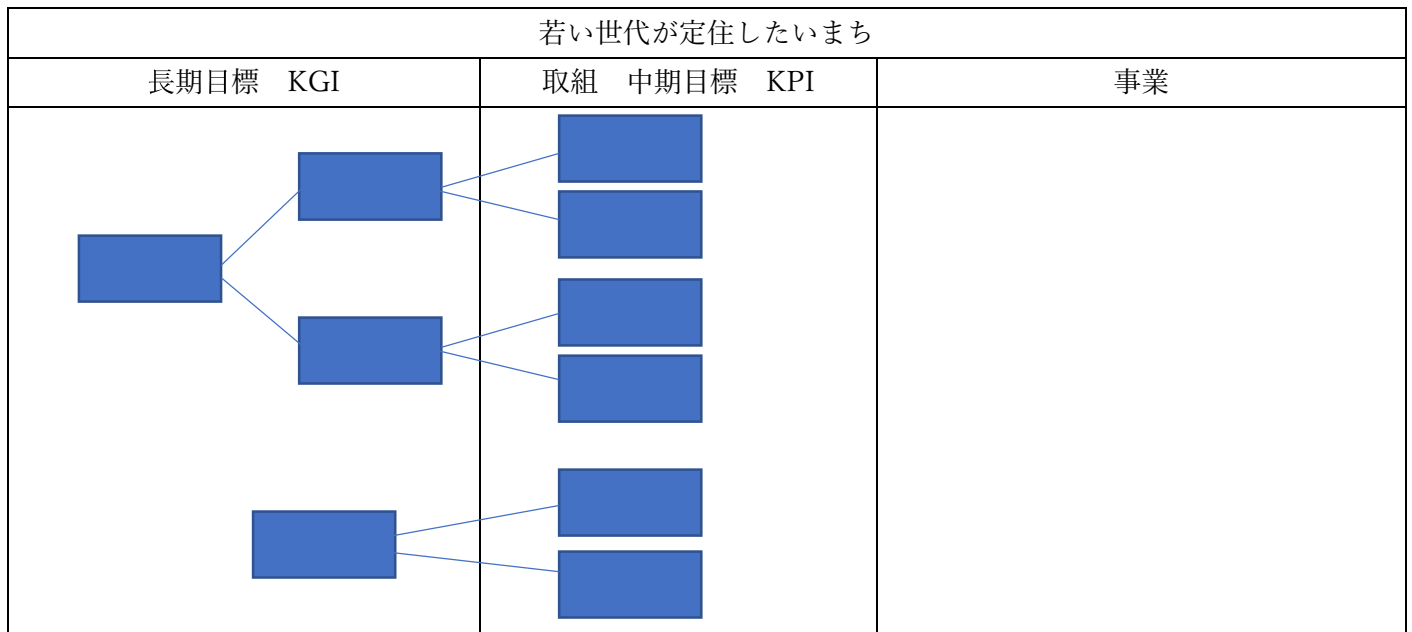
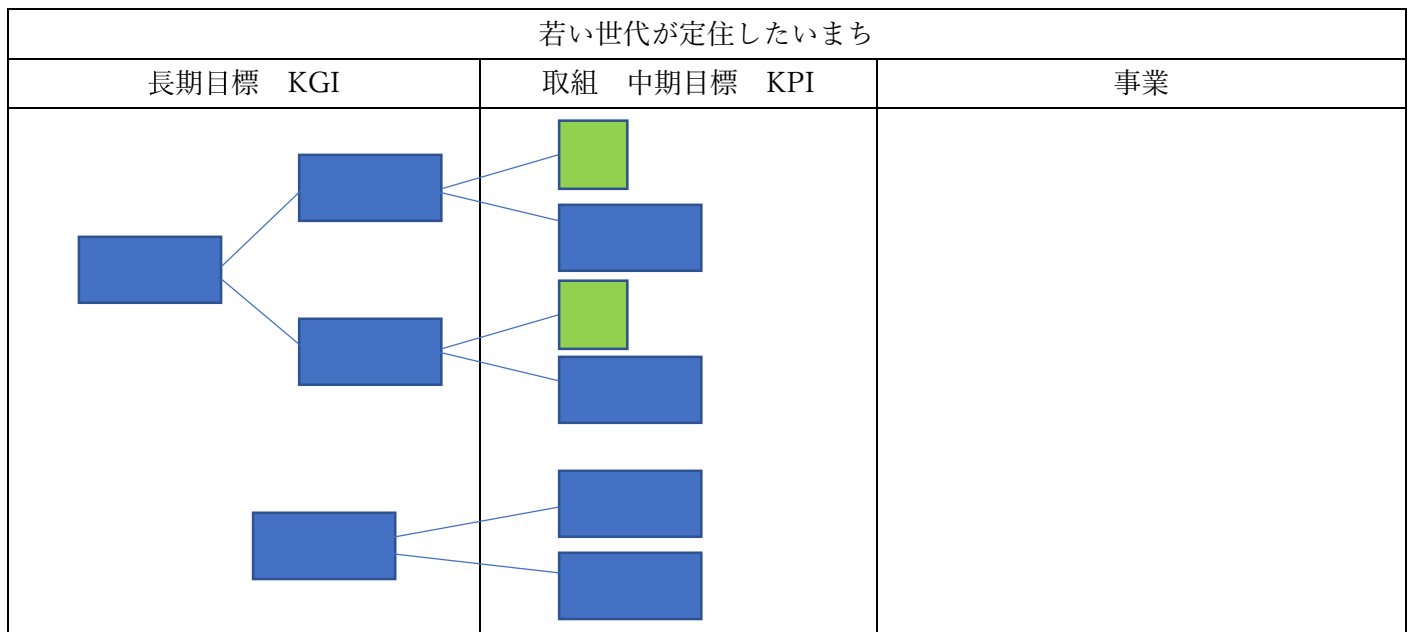


## 参考資料2 取組と目標設定ワークショップの進め方

① 体系図案が模造紙に準備されています。

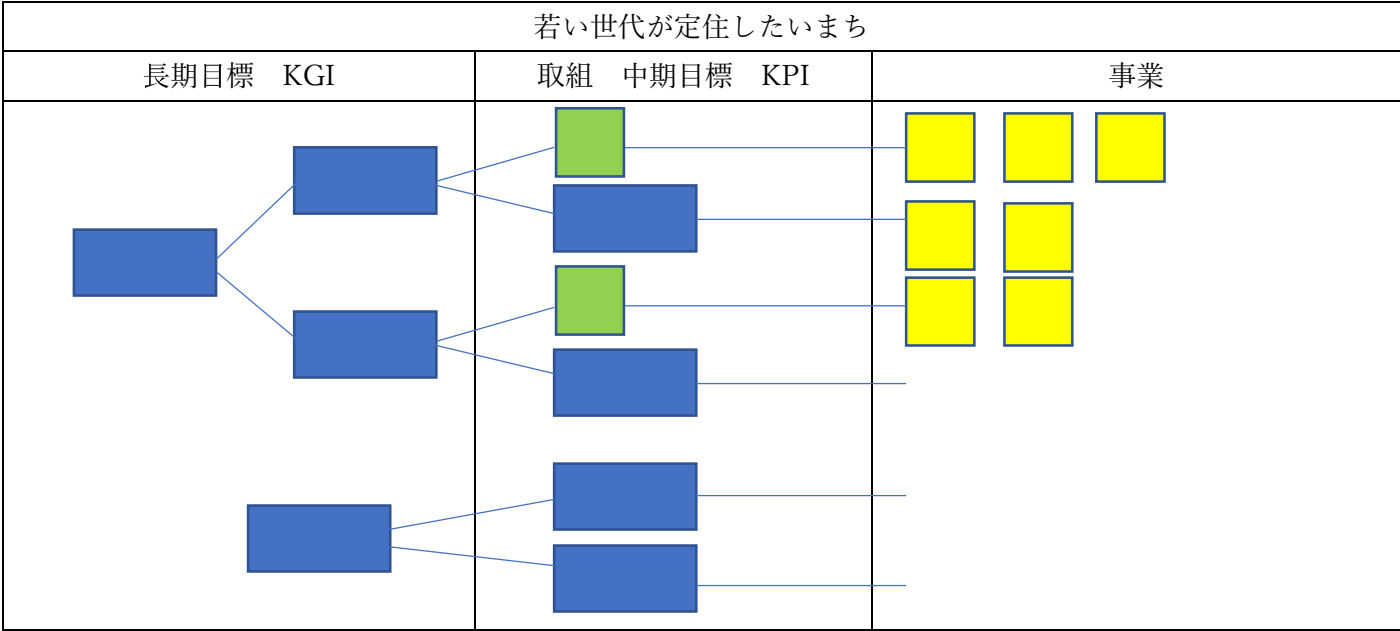


② 原則、長期目標は固定とし、この長期目標を達成するために必要な取組は何かを考えて付箋を貼り（差替え）ます。考える過程で取組が多く上がることは問題ありませんが、最終的には1つの目指すまちに対して3～6個の取組数が望ましいです。



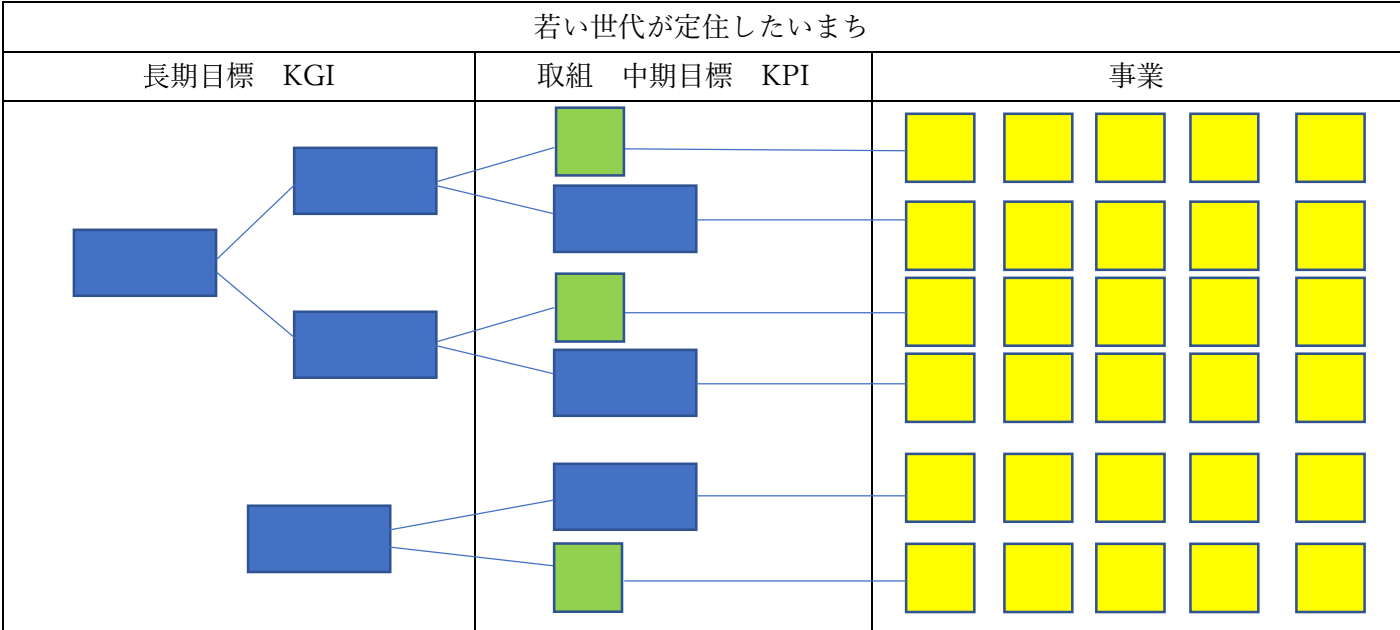
③ 取組にはいくつか事業がぶら下がるようにします。現実的でかつ今後必要と思う事業が、取組にきちんとぶら下がるか確認するために、現実的でかつ今後必要と思う事業を考えて貼ります。

仮にぶら下がる事業が少ない場合、取組が適切でない可能性があります（事業レベルの可能性はある）。



④ ②、③を繰り返し替えることで完成度を高めます。整理している過程であぶれてしまった取組や事業は他の目指すまちに紐づく可能性が非常に高いので、たまに他のグループを覗いてみてください。

この度のワークショップの目的はあくまで取組までの策定ですが、一つの取組に事業が複数提案された場合は、事業に優先順位を設定してください。



⑤ 取組がある程度固まったら、各取組の目標（中期目標＝KPI）を設定してください。また、それに併せて長期目標＝KGIについても、より良い目標や追加したほうが良い目標があれば設定してください。

